

第37回

ひとりで悩んでいるあなたへ…  
ここに来れば何かが変わります

# いじめ・虐待防止 フォーラム



## 体験談

松下正和 (品川PWSCC所長)  
～プラダーウィリー症候群とは

私たち家族の子育て体験を語る～

私たちの娘は、プラダーウィリー症候群という先天性の病気を持って生まれて来ました。この病気は、1万人から1万5千人にひとりの確立で生まれる、稀な病気です。PWSは太りすぎるといって目が行きがちですが、成長と共に、ADHDやLDやアスペルガー症候群のような、発達障害の部分が目立つようになります。一般の方には、この発達障害の部分がなかなか理解出来ず、他のことはキチンと出来るのに、何故、様々な問題行動を起こすのかが分かりません。それ故に、ご家族の方のストレスも大きくなり、そのイライラが時に爆発してしまうのも仕方がないことです。PWSのように発達障害を伴う病気の場合、その対応は、専門家でも非常に難しいといわれています。今回、岡田ユキ先生との出会いがあり、その岡田先生のご指導を頂き、PWSの家族当事者として、みなさんとお話をさせて頂くことになりました。

平成28年10月 8日(土) 13:00開場/13:30開始～ 17:00終了

新宿区若松地域センター・第1集会室 新宿区若松町12-6

入場無料 (先着70名・資料代希望者のみ別途)



## 【第1部 体験談】松下正和

品川PWSCC所長 松下正和  
CAP (児童虐待防止) 専門カウンセラー  
1958年 香川県生まれ  
1994年 (有)松下製作所 代表取締役  
2013年 私設学童所「ワニさんのところ」開設  
2016年 CAP専門カウンセラー認定  
2016年 カウンセリングルーム「ワニさんのところ」開設



ファン・カレーニョ・デ・ミランダによる  
プラダー・ウィリー症候群だったと思われる  
5歳の少女の肖像画

## 【第2部 パネルディスカッション】

パネリスト : 岡田ユキ (カウンセラー・サークルダルメシアン代表)  
: 松下正和・留美子・明日美

(当日変更の場合もあります)

● 質疑応答・アピールタイム・意見交流・他

【より専門的に学びたい方へ】

～ CAP 専門カウンセラー養成講座のご案内 ～

随時入学受付 (6ヶ月コース)・毎月1回授業開催 (10:00～18:00)

内容に関するお問い合わせ、お申し込みは下記までお願いします

主催 児童虐待防止の市民活動団体 サークル・ダルメシアン

後援予定 新宿区・社会福祉法人新宿区社会福祉協議会・新宿区教育委員会・NPO法人あきらめない

新宿区更生保護女性会・東京ボランティア市民活動センター・テラクリエーション

お問い合わせ先 事務局 (垣内携帯) 090-3342-8562

ホームページ <http://cdal.org> メール [info@cdal.org](mailto:info@cdal.org)

このチラシは「公益財団法人新宿区勤労者・仕事支援センター」が作成しました。